＼ 公務員の服装改革 ／

職員の新しい服装スタイル

ノーネクタイをはじめ、エコスタイル(ノージャケット・スニーカーなど)な軽装を取り入れることにより、スーツスタイル等の服装から一新し、新たな働きやすい環境の構築を試みています。これにより省エネルギーやSDGsの取り組み推進を図るとともに、ストレスレベルの低減を図りながら、働き方改革を進め、公務員の仕事効率と住民の皆さんへのサービス向上を目指します。

●背景・目的

町では、環境負荷の軽減を図る一環として、クールビズやノーネクタイ等、一定期間を設けて実施してきましたが、環境省では、2021年からクールビズ・ウォームビズの一律での期間設定をとりやめ、個々の事情に応じて、快適で働きやすい服装で業務を行うことを呼び掛けています。このことから、町でも省エネルギーやSDGsの取り組み推進を図るため、エコスタイルによる勤務を通年実施していくこととしています。

●現在の状況

通年実施としてから1年以上経過していますが、今のところ目立った苦情はなく、職員からは「リラックスして仕事ができる」など好意的な意見が寄せられています。

●担当者の声

服装から公務員に抱きがちな『堅苦しい』イメージを取り払い、多様性を尊重した効率性と住民サービスの高い職場を目指していきたいと思えます。

●東浦町職員の服装に関する沿革

2011年6月 スーツスタイル等(ネクタイ必須)のみ

2011年7月～ 7月から9月までの間、ノーネクタイ、ポロシャツの着用可

2014年6月～ 6月から9月までの間、ノーネクタイ、ポロシャツの着用可

2023年5月～ 通年でエコスタイル可(ノーネクタイ・ノージャケット・スニーカーなど)

●服装における留意事項

- ・公務員として品位を損なわない節度ある服装とし、町民の方に不快感を与えないように配慮しています。
- ・気温や業務内容に応じた服装とし、TPOを踏まえた服装としています。
- ・式典への出席など、社会通念上必要と判断される場においては、ネクタイ等を着用しています。

■問い合わせ

東浦町秘書人事課 ☎0562-83-3111(内線221) 担当：野村